自然災害から命を守る
～みんなで雨の季節に備えましょう～

今年も梅雨や台風など雨が多く降る時期を迎えました。毎年のように各地で自然災害が発生しています。私たちの生活を脅かす自然災害から命を守るには、日頃からの準備が大切です。

大雨になってから避難場所や避難方法を考えていては間に合いません。いつどこで起こるか分からない災害からどのようにして大切な命を守ればよいかを確認してください。

避難情報の名称と取るべき行動を確認しましょう

市が警戒レベルと一緒にお知らせする避難情報の名称が一部変更されました。いざというときにすぐ行動に移せるよう、取るべき行動と併せて確認しましょう。

警戒レベル	これまでの避難情報
5	災害発生情報
4	避難指示（緊急） 避難勧告
3	避難準備・高齢者等避難開始
2	気象庁の大雨・洪水・高潮注意報
1	気象庁の早期注意情報

新たな避難情報	状　況	取るべき行動
緊急安全確保※１	災害発生または切迫	**命の危険あり直ちに安全確保**
避難指示 ※避難勧告は廃止。	災害の恐れが高い	**危険な場所から全員避難**
高齢者等避難※２	災害の恐れがある	**危険な場所から高齢者らは避難**
変更なし	気象状況が悪化	自らの避難行動を確認
変更なし	今後、気象状況悪化の恐れ	災害への心構えを高める

※１　既に安全に避難ができず、命が危険な状況です。必ず発令されるものではありません。

※２　避難に時間がかかる人は、警戒レベル３の時点で避難を終えましょう。

過去には、警戒レベル４の時点で既に災害が発生し、避難が困難であったという報告もあります。早めに避難しましょう。

日頃から準備しておくこと

□ ハザードマップで自宅や職場の安全を確認

浸水想定区域や土砂災害（特別）警戒区域などに指定されているかをチェックし、どんな災害が起きる可能性が高いか把握しておきましょう。

▲市HP

※ハザードマップは市HPでも確認できます。

□ 避難場所を確認

自宅や職場が安全でない場合は、安全な避難先をあらかじめ決めておきましょう。

安全な避難場所の例

安全な場所にある親戚・知人宅、宿泊施設、市や自主防災組織が開設する緊急避難場所など

□ 安全な避難経路と避難時間を確認

避難場所に安全にたどり着ける経路や避難にかかる時間を把握しましょう。

※広島県のHPからダウンロードできる「ひろしまマイ・タイムライン」を使うと、自分や家族の避難計画を作ることができます。

▲県HP

□ 情報収集の方法を確認

FM告知端末ラジオ、市HP、市メール配信システム、市公式フェイスブック、市公式LINEなどで、避難情報をお知らせします。その他にも三原テレビ放送やＦＭみはら（87.4メガヘルツ）などでも放送されます。

□ 非常持ち出し品を準備

避難所での生活を想定し、リュックサックなどに人数分（可能な限り３日分）を詰めて、いつでも持ち出せるように準備してください。家庭内備蓄品（可能な限り７日分）も用意してください。

□ 避難場所での過ごし方を考える

・必要な物は自分で用意し持参する
・避難所運営に関わる
・思いやりのある行動を心掛ける
・感染拡大防止対策を徹底する

※避難所には多くの人が集まります。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用や手指消毒、手洗い、「３密」の回避などに協力してください。

問危機管理課　☎0848・67・6066

時とき　所ところ　内内容　出出演　対対象　資資格
定定員　料料金　用用意する物　申申し込み・先　問問い合わせ先　HPホームページ